

柏崎刈羽 他者IDカード使用事例一覧

※対策の内、青字部分は、原防より提案を受けたが、当社が当時採用しなかったもの

No.	発生日	概要	原因	対策		
				ハード面	ソフト面	教育面
1	2009年8月21日	IDカードの取り換え（協力企業） 人定確認で見抜けず入域を許可 Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内での取り換え ・人定確認ポスト交替時間が長い		・人定確認距離の変更 ・人定確認ポスト交替時間の変更	・人定確認の重要性に係る教育を実施
2	2010年6月8日	IDカードの取り換え（運転員） 人定確認で見抜けず入域を許可 Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内での取り換え			・警備業法教育で、人定確認の重要性教育を実施 ・新規配属時のインターン教育でも『人定確認の重要性』を重点的に実施
3	2011年10月15日	IDカードの取り換え（社員） 人定確認で見抜けず入域を許可 Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内での取り換え	・IDカード保管キャビネット内の保管方法変更（班単位→個人単位） ・IDカードの顔写真の大きさを入構証と同程度に変更 ・IDカードの顔写真を更新するルールに変更	・単調な注意喚起から具体的な呼びかけ内容に変更 ・IDカードの提示位置を『顔の横』で統一	・警備業法教育で、人定確認の重要性教育を実施（再掲） ・新規配属時のインターン教育でも『人定確認の重要性』を重点的に実施（再掲）
4	2012年1月23日	IDカードの取り換え（協力企業） Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内での取り換え		詳細不明	
5	2012年4月13日	IDカードの取り換え（協力企業） 人定確認で見抜けず入域を許可 Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内での取り換え ・人定確認者が手荷物点検を同時に実施		・人定確認者は手荷物点検を実施しない ・閑散時間帯でもカウンター前で人定確認する	
6	2013年5月12日	IDカードの取り換え（協力企業） 人定確認で見抜けず入域を許可 Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内での取り換え ・IDカードを出入管理所入り口で共同保管していた		・人定確認者は手荷物点検を実施しない（再掲）	・自身のIDカードであることを確認してから、人定確認を行うよう理解活動を実施
7	2014年1月27日	IDカードの取り換え（協力企業） 人定確認で見抜けず入域を許可 Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内での取り換え ・IDカードを事務所で共同保管していた		・入域者に名前を名乗ってもらう ・人定確認者による、カードの名前表記との確認を追加 ・カードにテブラ等で本人の名前をカタカナで記載してもらう	
8	2014年5月17日	IDカードの取り換え（協力企業） 人定確認で見抜けず入域を許可 Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内での取り換え ・人定確認者が夜勤終了直前であった		・顔写真、氏名確認から氏名確認、顔写真確認の手順に変更 ・人定確認者は、IDカードの氏名を読み上げ相互確認する ・本人の氏名と顔写真の確認を時間を掛けて行う	・シミュレーション訓練を実施し、力量不足と判定された隊員は、一定期間人定確認をさせない ・不適合未然防止、再発防止教育の実施
9	2015年8月21日	IDカードの取り換え（協力企業） 人定確認で見抜けず入域を許可 Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内の親子での取り換え	・IDカードの定期的な更新（再掲） ・IDカード拡大モニタ設置 ・人定エリアのレイアウト変更	・IDカード撮影時のルール化（色付きメガネをしない等）	・不適合未然防止、再発防止教育の実施（再掲） ・人定確認要領の再教育 ・IDカードの本人確認の重要性や保管管理体制を構内全体に指導
10	2015年10月16日	IDカードの取り換え（協力企業） 途中で取り換えに気付いたが、引き返さず、人定確認で姓を偽って名乗りAゲートを通過。Bゲート到達前に、取り換えられた相手がAゲートで人定確認を受け、カードと異なる姓を名乗ったことがきっかけで発覚	・同一企業内での取り換え	・IDカードの顔写真の大きさを入構証と同程度に変更（再掲） ・天井の照明カバー取り外し、LED照明化による照度環境改善	・IDカードの照合を「名前→テブラ→写真→顔」の順から「顔→写真→テブラ→名前→写真→顔」の順に変更	・不適合未然防止、再発防止教育の実施（再掲） ・原防が、再委託先に対してブラインド訓練を実施 ・IDカードの本人確認の重要性や保管管理体制を構内全体に指導（再掲）
11	2018年10月29日	IDカードの取り換え（協力企業） 人定確認で見抜けず入域を許可 Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内での取り換え ・同姓だった（各会社で同姓の方がいる場合は、下の名前もテブラで貼るように周知していたが実施されず）	・IDカードの顔写真の大きさを入構証と同程度に変更（再掲） ・IDカードの定期的な更新（再掲）		
12	2020年9月20日	IDカードの不正使用（運転員） 不正使用翌日に、カードを使用した運転員が出社し、生体認証エラーが出たことで発覚	・他人のIDカードを故意に持ち出し（本事案）		本事案のため、本報告書本文に記載	
13	2021年1月18日	IDカードの取り換え（協力企業） 人定確認で見抜けず入域を許可 Bゲート生体認証エラーで発覚	・同一企業内での取り換え ・コロナ対策による視認性の低下、復唱確認の有効性の低下があった	・飛沫感染シールドの素材、構造（見やすい物に）の変更 ・飛沫感染シールド越しに入域者の音声情報を内側でも聞き取りやすくするようマイクの設置	・人定確認時の判断基準の明確化 ・入域者の名前呼称、復唱手順の見直し	・MO、シミュレーション訓練により定着度の確認